## 令和 3 年度事業評価シート

事務事 自己評価 PLAN(計画) 13 業番号 担 健康課 担 当 課 大嶋 昌広 長 事 業 担 者 矢野 由里恵 一次評価者 持松 可奈子 事 業 区 継続事業 事務事業評価の履歴 有 分 務 業 各種がん検診 予 算 科 款 項 目 目 1 予 算 業 がん検診事業費 総合計画での位置づけ 健康管理・意識を高める 策 <u>ത</u> 性 法 定 事 務 格 法 根 拠 健康増進法 等 事 業 の 対 子宮頸がん検診:20歳以上女性、乳がん検診:30歳以上女性、その他がん検診40歳 象 以上 業 の 目 死亡原因1位であるがんの早期発見および早期治療をすすめ、町民の健康維持・増 的 進を図る。 開始年度 昭 和 年度から 38 実 施 期 間 終了年度 令 和 年度まで 国の定めるガイドラインに基づき、各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)を実施。全対象者 事 業 内 容 മ へ申込書を送付し、健診後の健診結果の管理、精密検査勧奨、精密検査結果管理を実施。 各種がん検診精密検査受診率平均値 目的達成の指標 区分年度 単位 年度 年度 年度 5年度 3 (成果指標) 92 92 92 92 績 78.9 76.1 指標設定の考え方がん検診の結果において要精密検査とされた者が確実に精密検査を受診することで、がんの早期発見・早期治療につながるため。 コロナ禍における検診事業を安全に実施するため、感染症対策を講じる必要があ 計画時の懸案事項 る。 検診受診者同士の密を避けるために時間予約制にし、会場内の消毒や換気をする などして感染予防対策を行った。 計画時の懸案事項への対応

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,818 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項		2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算
	① 人 工 数	0.55	0.5	0.5	0.5
<b>車</b>	②人件費単価	7,652	7,179	7,179	7,179
事務量	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×2-3)	4,208	3,589	3,589	3,589
	直接事業費	14439	13391	18115	18115
事業費	人 件 費	4,208	3,589	3,589	3,589
	合 計	18,647	16,980	21,704	21,704
	国庫支出金	15	179	239	239
	県 支 出 金	0	0	0	0
財源内訳	地 方 債	0	0	0	0
划冰内武	その他	0	0	0	0
	一般財源	18,632	16,801	21,465	21,465
	合 計	18,647	16,980	21,704	21,704

事業費計画 (千円)

区分/年度	2	年 度	3	年 度	4	年 度	5 年 度	6 年 度
目 標		14,439		13,391		18,115	18,115	18,115
実 績		14.103		13,129				

事業活動の実績(活動指標) ※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

			: 胆ど、下段には天	利用にて くりにくりいい	<u> </u>
項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
各種がん検診受診率平均	%	50	50	50	50
值	70	27	29		
がん検診精密検査勧奨割	%	100	100	100	100
合	70	100	100		

### DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,395 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円) 3 年度予算 3 年度決算 4 年度 2 年度決算 目 0.5 工数 0.55 0.5 0.5 ① 八 エ 奴 ② 人 件 費 単 価 ③ 補助事業人件費 人件費(①×②-③) 7,652 7,179 7,179 0 事務量 0 4.208 3.589 3.589 0 直接事業費 14103 13391 13129 18115 事業費 人 件 費 4,208 3,589 0 3,589 18,311 16,980 13,129 21,704 国庫支出金 237 179 県 支 出 金 0 0 地そー 方 債 0 0 0 0 財源内訳 の 他 0 0 般財源 18,294 16,801 12,892 21,465 合 計 18,311 16,980 13,129 21,704

### 実施備忘録

各種がん検診受診率は国へ報告している地域保健報告の値をもとに平均値を算出している。

5段階評価で評占を付けます

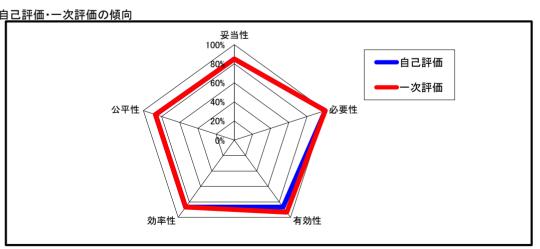
自己評価	評価者	矢野 由里恵	5 大 ← → 小 1		
1. そもそも必	要な事業	か?	• 7	評点	判定
		い。ニーズが増加傾向であ	<b>ある</b> 。	4	
□ 緊急性か	「高く、即用	時に実施しなければならな	iv.	5	,
		民生活に及ぼす影響が大		4	Α
		メージアップの向上に寄与		4	
2. 町が実施			, , , ,		
			られている。 ※該当する場合は左の口にチ	ェックしてく	ださい。
		ハは政策判断を伴い、民間		4	,
		実施するよりも効果的であ		5	Α
		や県で類似事業を実施し		4	, ,
3. 実施内容(			CV -64 8		
①有効性	U. 25,75	•			
	其画信合(	本計画の将来計画を実現	見するために有効な事業である。	4	
		内容は適切である。	() 0/20/1C   M/S + X C M 0 0	4	Α
		況や進捗状況は順調であ	5.A	5	, ·
②効率性	(水)		J.O.	Ū	
○ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目合った	成果を上げている。		4	
		成末さエロ Cいる。 管理者を含む)による効率	ルが図られている	5	Α
		はり効果を維持しながら□		4	^
③公平性·說		より効果を推済しながら	スト門族で因うでいる。	7	
		て調節はたい (またけ)	受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
		と味過はない。(よたは、) 般財源の額は妥当である		4	Α
		<sub>限別 源</sub> の領は安ヨ じめる 報を活用し、積極的に情報		5	^
□ ホームへ	ーグでム	報を活用し、慎極的に開業	なが用している。	J	
		A•B=目標達成で	きたもの		
今後(	の方向性	C・D=目標達成で		[しの具体]	内内突
□ Δ重占化	(計画どお			施方法のエ	
		おり進んでおり、現状のま		悪の効率化 業の効率化	
□ C見直し	10 (11 12 1	100 7 E 10 C 80 7 5 5 1 1 1 1 1 1		未の効平に 益者負担の	
□ D廃止				mg 貝担の 業縮小	他止心
□ E完了				未幅小 の他	
<u> </u>				// <u> </u> 巴	
4 自己評価(	の理由(必	要性 有効性 効率性 グ	、平性・透明性の観点から)		
			早期発見・早期治療につなげることが可能とな	<u>ک</u>	
			いっていなかった場合は、医療機関につなげる		である
かに女相山 3	女儿'凉石 V	プー C、区景版民間に フなが	・フでいるが、フに物口は、区が成成氏にフなける	ことが主女	د می رس

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識 各種がん検診の受診率平均値は、昨年度と比較し向上している。昨年度、受診率が低下した理由の一つとしてあ げていた、新型コロナウイルス感染症の影響については、完全予約制や消毒・換気などの予防対策を行っていることをホームページやチラシで周知し、住民の方が安心して受診できるようにしたため、効果があったのではないかと考える。

精密受診率については、昨年度より低下している。中でも、前立腺がん検診と大腸がん検診が低くなっている。前立腺がん検診については、病院での経過観察となっているにもかかわらず、町の検診を受け、経過観察の場として利用しているため、精密検査未受診がみられる。病院で定期受診している方については、町の検診は受けずに 病院で定期的に受診するよう説明が必要である。

また大腸がん検診については、精密受診率が低かった。そのため、適切な受診勧奨ができるよう結果説明を行う 必要がある。

CHECK	(評価)	<u>)</u>	自己評価を基	よに基本施策の進捗状況と	照らし合わせて評	平価を行う。	No.4
一次評価	評価者		可奈子	5	5段階評価で評 大 <del>◆ →</del> 小		-
<ol> <li>そもそも必</li> </ol>	が要な事業	か?		-		評点	判定
□ 町民の=	ニーズが高	い。ニーズカ	が増加傾向であ	ある。		4	
			:ければならな!			5	Α
			ぼす影響が大			4	^
			『の向上に寄与	<u>する。</u>		4	
2. 町が実施							
			等により定め		場合は左の□に <del>·</del>		ださい。
				]等では実施できない。		4	
			も効果的であ			5	Α
			事業を実施して	(いない。		4	
3. 実施内容	は週切か	?					
┃ ①有効性	ᄵᄼᆋᇒᅧ	+ + 計画の仮	5. 女 社 兩 大 中 理	するために有効な事業であ	<del>L</del> 7	5	
□□ 久田町和				はものにはこれがは事業であ	<b>ග</b> ි	4	Α
			でめる。 弋況は順調であ	z		5	A
2 効率性	以末廷以1	(ルで進抄も	くがいる 川良前 くめ	)		J	
□事業費に	ー目合った	成里を上げ	ている			4	
				化が図られている。		5	Α
				スト削減を図っている。		4	, ,
③公平性·j		-0.7MXE		7(1 H)/% E E J C V V 0 0			
		て課題はな	い。(または、き	受益者負担を求めることが	適当でない。)	4	
			は妥当である		23 (0.0 0)	4	Α
				を公開している。		5	
				+1.1.0			
今後	の方向性		3=目標達成で	さたもの きていないもの	0.5	見直しの具体!	初市家
□ A重点化	/ 計画じも			こし、更なる事業推進を図る		<u> </u>	
				に、更なる事業推進を図る :ま事業を進める)		<sub>美胞刀法のユ</sub> 事業の効率化	
□ C見直し		- 03 7 進70 C	のうり、シェルック	る事業を進める		サ来の効率 II 受益者負担の	
□ D廃止						事業縮小	ノ旭エル
□ E完了						その他	
						C 42   L	
一次評価の野	里由(今後	の方向性等	について具体的	的(こ)			
				期発見および治療へ繋げる	る目的で実施して	いる。	
精密検査の受	受診により	がんの早期	発見および早ま	期治療が可能となるため、	精密検査の受診	勧奨を徹底す	ることが
必要である。							
自己評価・一	次評価の	傾向					



# ACTION(評価·改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照  $N_{0.5}$  らし合わせ評価を行う。

二岁	マ評価	評価者	7	大嶋 昌	占広								
	A以下の	点につい	て良好と	評価し	、コストを	拡充	し更なる	<u>事業推進</u>	<u>を図る。</u>				
<b>V</b>	的で実施	民の死亡	原因1位	であり 査の受	、検診に		早期発見。 の早期発						
	C事業継	<u>続と判断<sup>-</sup></u>	するが、	以下の	課題を解	決す	るため計	画の見直	しを行う	٥			
	D事業廃	止と判断し	し、外部	評価委	員会に諮	るこ	ととする。				<b>\</b>	外部評価望 で評価する 月 開催予定	
	E事業の	目的を達成	成し、事	<u>業完了</u>	したと判題	折する	3.					用惟了正	
	一次評価	iは以下 <i>の</i>	)点で問	<u>題があ</u>	る又は判	断さ	れるため、	一次評価	画の見直	しを求め	53.	一次評価を 直し、 月 までに提出 と。	日
												<ul><li>□ 評価約</li><li>□ 外部割</li></ul>	

# ACTION(評価·改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

<b>卜部評価</b>	<b>t</b>			∧•□─日堙遠	を成できたもの		
		今後の方「		C·D=目標達	達成できていないもの		C見直しの具体的内容
	] ] ]			3り進んでおり、コストを持 どおり進んでおり、現状 <i>0</i>	拡充し、更なる事業推進を図る のまま事業を進める)	5)	□ 実施方法の工夫 □ 事業の効率化 □ 受益者負担の適正化 □ 事業縮小 □ その他
				外部評価委員の意見			
	評価						
E営者会		者評価		町長	1		
邗	£呂	有計៕		型 技	]		
Г		一 今後の方[	<b></b>	A·B=目標達	成できたもの		
	] ] ]	A重点化(計画	回どま	し・レー 日 保達	を成できていないもの 拡充し、更なる事業推進を図る のまま事業を進める)	5)	C見直しの具体的内容 □ 実施方法の工夫 □ 事業の効率化 □ 受益者負担の適正化 □ 事業縮小 □ その他
Ē	評価			経営者会議の結果			
奈	和	5 年度予算	要求	大事項(今後の取り組み	·)		
	- TH	1,2,7,		A A - A - A - A - A - A - A - A - A - A	•		